

2018年3月12日

公益財団法人 日本科学技術振興財団

公益社団法人 映像文化製作者連盟

公益財団法人 つくば科学万博記念財団

「第59回科学技術映像祭」入選作品の決定について

優れた科学技術映像を選奨することを目的として開催しております第59回科学技術映像祭の入選作品、12作品が決定しましたのでご案内いたします。

選定された作品には、内閣総理大臣賞（1作品）、文部科学大臣賞（3作品）、部門優秀賞（6作品）および特別奨励賞（2作品）が企画者ならびに製作者に贈られます。また内閣総理大臣賞を企画・製作された株式会社タキオンジャパンに、特別協賛の華為技術日本株式会社（ファーウェイ・ジャパン）より「ファーウェイ賞」が、部門優秀賞の中から1作品に科学技術館館長賞が贈られます。

表彰式は、科学技術週間協賛行事として2018年4月20日（金）午後1時30分から科学技術館サイエンスホール（東京都千代田区北の丸公園2番1号）にて開催いたします。また表彰状の授与とともに、内閣総理大臣賞受賞作品について受賞記念トークセッションを行います。

なお、入選作品は、科学技術館（4月19日（木）、20日（金））のほか全国各都市の科学館等で上映会が開催されます。

内閣総理大臣賞（1作品）

* 研究・技術開発部門

「奇跡の子どもたち 寝たきりの希少難病の患者と家族を10年間追った
“感動のドキュメント”」

企画・製作：株式会社タキオンジャパン

文部科学大臣賞（3作品）

* 自然・暮らし部門

「NHKスペシャル ディープオーシャン 超深海 地球最深への挑戦」

企画・製作：日本放送協会

* 研究・技術開発部門

「日本のチカラ 上げる動かす守る ～歴史を支える土木工法・曳家～」

企画：公益財団法人 民間放送教育協会 製作：山形放送株式会社

* 教育・教養部門

「NHKスペシャル シリーズ 人体 第1集 “腎臓”が寿命を決める」

企画・製作：日本放送協会

部門優秀賞（6作品）：別紙1参照

特別奨励賞（2作品）：別紙1参照

ファーウェイ賞（1作品）：

* 研究・技術開発部門

「奇跡の子どもたち 寝たきりの希少難病の患者と家族を10年間追った
“感動のドキュメント”」

企画・製作：株式会社タキオンジャパン

☆入選作品のシノプス、写真は別紙2、3を参照

お問合せ先

科学技術映像祭事務局（公益財団法人日本科学技術振興財団 内）

〒102-0091 東京都千代田区北の丸公園2番1号

TEL. 03-3212-8487 FAX. 03-3212-0014 E-mail filmfest@jsf.or.jp

※入選作品の文字データ、写真データが必要な方は、日本科学技術振興財団・科学技術映像祭事務局までお問い合わせください。E-mail や郵送等にてお送りさせていただきます。

第59回科学技術映像の概要

科学技術映像祭は、優れた科学技術映像を選奨することで科学技術への関心を喚起するとともに、その普及と向上をはかり、社会一般の科学技術教養の向上に資することを目的として昭和35年より開催し、今回、第59回を迎えました。

優れた科学技術映像の選定にあたっては、まず運営委員会（委員長：永野博（公社）日本工学アカデミー専務理事、他委員5名）を組織し、運営委員会の示す基本方針の下、2017年1月1日から2018年1月25日までに完成または放映された作品を公募し、「自然・くらし部門」「研究・技術開発部門」「教育・教養部門」の3部門に対し、37機関から54作品が出品されました。出品された作品について、小出重幸審査委員長（科学技術ジャーナリスト会議）をはじめとして12名の審査委員により審査試写ならびに討論を実施し、入選作品を選定、運営委員会において決定しました。決定した作品には、内閣総理大臣賞（1作品）、文部科学大臣賞（3作品）、部門優秀賞（6作品）、特別奨励賞（2作品）、ファウエイ賞（1作品）、科学技術館館長賞（1作品）が製作者ならびに企画者に贈呈されます。

＊主 催：（公財）日本科学技術振興財団、（公社）映像文化製作者連盟、
（公財）つくば科学万博記念財団

＊特別協賛：華為技術日本株式会社（ファウエイ・ジャパン）

＊後 援：文部科学省、NHK、（一社）日本民間放送連盟、（一社）日本新聞協会、
（一財）日本視聴覚教育協会、（一財）経済広報センター、
国立研究開発法人科学技術振興機構、全国科学館連携協議会、
（公財）民間放送教育協会

＊入選作品：別紙1、2、3参照

＊表彰式

日 時：2018年4月20日（金）13:30～15:00

・表彰状授与式

・内閣総理大臣賞／ファウエイ賞 受賞作品「奇跡の子どもたち」

受賞記念トークセッション

「ドキュメンタリーと科学技術映像の接点 希少難病の患者と家族を追った10年間」

登壇者：稲塚秀孝（株式会社タキオンジャパン 代表取締役・映画監督）

加藤光広（昭和大学 准教授）

ファシリテーター：高橋真理子（朝日新聞 科学コーディネーター）

＊作品の監督、希少難病の患者の担当医から、ドキュメンタリー作成の経緯や、遺伝子治療により子どもたちが改善していった姿を伺いながら、社会と科学技術の接点、科学技術映像作品の役割についてお話いただきます。

会 場：科学技術館サイエンスホール

東京都千代田区北の丸公園2番1号

お問い合わせ：科学技術映像祭事務局 Tel. 03-3212-8487

＊科学技術映像祭入選作品上映

- ・2018年4月19日（木）、20日（金）の両日にわたり、科学技術館サイエンスホールにおいて科学技術映像祭入選作品を全て上映いたします。
- ・全国各地の科学館等で入選作品上映会を開催いたします。（別紙4参照）

＊公式WEBサイト：<http://ppd.jsf.or.jp/filmfest/>

【別紙 1】 入選作品一覧

表彰名	部門	種別	作品名	分数	製作機関 (企画・製作機関)	企画機関
内閣総理大臣賞	研究・ 技術開発	映画・ ビデオ	奇跡の子どもたち 寝たきりの希少難病の患者と家族を 10年間追った“感動のドキュメント”	80	株式会社タキオン ジャパン	—
文部科学大臣賞	自然・ くらし	テレビ 番組	NHKスペシャル ディープオーシャン 超深海 地球最深への挑戦	49	日本放送協会	—
文部科学大臣賞	研究・ 技術開発	テレビ 番組	日本のチカラ 上げる動かす守る ～歴史を支える土木工法・曳家～	26	山形放送株式会社	公益財団法人 民間放送 教育協会
文部科学大臣賞	教育・ 教養	テレビ 番組	NHKスペシャル シリーズ 人体 第1集 “腎臓”が寿命を 決める	49	日本放送協会	—
部門優秀賞	自然・ くらし	テレビ 番組	カムイの鳥の軌跡 ～オオジシギ2つの物語～	45	北海道テレビ放送 株式会社	—
部門優秀賞	自然・ くらし	テレビ 番組	NNNDキュメント17 プラス4℃の世界 温暖化の果て・・・私たちの未来	24	株式会社テレビ信 州	—
部門優秀賞	教育・ 教養	テレビ 番組	NHKスペシャル シリーズ古代遺跡透視 大ピラミッド 発見！謎の巨大空間	49	日本放送協会	—
部門優秀賞	教育・ 教養	テレビ 番組	マサックのスーパー実験室	87	青森朝日放送株式 会社	日本原燃株 式会社
部門優秀賞	教育・ 教養	テレビ 番組	ガリレオ X 読書の小宇宙 本と人とのこれからの関係	26	ワック株式会社	—
部門優秀賞	教育・ 教養	映画・ ビデオ	カプトムシの一生	16	株式会社ドキュメン タリーチャンネル	—
特別奨励賞	教育・ 教養	映画・ ビデオ	センターライン	67	下向 拓生	—
特別奨励賞	教育・ 教養	映画・ ビデオ	食品の表示と安全を学ぼう！ 科学的に考える力を身につける	25	東映株式会社	—
ファーウェイ賞	研究・ 技術開発	映画・ ビデオ	奇跡の子どもたち 寝たきりの希少難病の患者と家族を 10年間追った“感動のドキュメント”	80	株式会社タキオン ジャパン	—
科学技術館館長賞	教育・ 教養	映画・ ビデオ	カプトムシの一生	16	株式会社ドキュメン タリーチャンネル	—

【別紙２】 入選作品シノプス

＊内閣総理大臣賞／ファーウェイ賞（１作品）

・研究・技術開発部門

「奇跡の子どもたち 寝たきりの希少難病の患者と家族を１０年間追った
“感動のドキュメント”」

２００４年日本で初めて「ＡＡＤＣ欠損症」患者が見つかり、山形県の患者は兄・妹、そして東京の男子の３名だった。口から摂取していた食物は次第に呑み込めず、「胃瘻」に変わった。発作は頻繁となる中、母たちは看護をしながら主治医らと共に「小児神経伝達物質病研究会」を立ち上げ、海外の患者との交流を始め、公開診察を行い患者発見に努力した。小児神経患者へ初の遺伝子治療が自治医科大で行われ、子どもたちに奇跡の改善が生まれた。

＊文部科学大臣賞（３作品）

・自然・暮らし部門

「NHKスペシャル ディープオーシャン 超深海 地球最深への挑戦」

世界の深海の謎に挑むシリーズ、最終回はマリアナ海溝。水深六千メートルを越える「超深海」の謎に迫る。八千メートル付近では天女のように泳ぐ真っ白い魚マリアナスネイルフィッシュや２０センチ近い巨大ヨコエビなど、奇妙な生き物たちに遭遇。さらに新型探査機を開発し地球最深部１０９２０mを目指す。指先に１トンの水圧がかかる世界に、生命はいるのか？生存の限界を広げてきた、深海のパイオニア達を追う。

・研究・技術開発部門

「日本のチカラ 上げる動かす守る ～歴史を支える土木工法・曳家～」

山形県米沢市にある曳家専門の土木業者「我妻組」。工事部長の石川憲太郎さんはこの道２４年の曳家職人だ。曳家は建物と基礎のつなぎ目を切断、油圧ジャッキを使って建物を持ち上げ、ころの原理で水平移動させる。３年前、石川さんは弘前城の改修工事を担当、約４００トンある天守閣を８０メートル移動させた。この夏、石川さんは地元の古い小学校の曳家を担当することに。昭和初期の全長９３メートルもある木造校舎を持ち上げなければならない。数々の困難が立ちはだかるなか、校舎を動かすことはできるのか？

・教育・教養部門

「NHKスペシャル シリーズ 人体 第１集“腎臓”が寿命を決める」

腎臓のパワーを操れば、脳卒中や心筋梗塞の原因となる重症の高血圧を一挙に改善。多臓器不全で死の危険にさらされていた患者も救えるなど驚きの成果が報告され始めている。さらに、「健康長寿のカギ」となる「ある物質」を、腎臓が調整していることも明らかに。世界初となる８Ｋ顕微鏡生体イメージングや３Ｄ電子顕微鏡によって撮影されたミクロの映像、そして、フル４ＫのＣＧ。最先端の映像技術を駆使しながら腎臓の驚異的な仕組みに迫り、身近な「体」の知られざる真実を圧倒的なスケールで描いていく。

＊部門優秀賞（６作品）

・自然・暮らし部門

「カムイの鳥の軌跡 ～オオジシギ２つの物語～」

北海道とオーストラリアを渡る小さな渡り鳥 オオジシギ。日本から１万キロ離れたオーストラリアに向かってオオジシギはどんな旅をしているのか？番組は、調査で見えてきた驚きの生態を明らかにしながら、国境を越えた地球規模での生態系保全と国際協力の重要性を伝えます。オオジシギにまつわるアイヌの伝説を現代科学で検証して見えてきたのは、命の大切さ、健全な水辺の重要性、そして普段、見過ごしている、私たちのすぐそばにある自然の驚異でし

た。

- ・ 自然・くらし部門

「NNNドキュメント17 プラス4℃の世界 温暖化の果て・・・私たちの未来」

長野県で起こる温暖化の数々の「異変」を描くオムニバス構成。農業が盛んな長野県は冷涼な気候ならではの特産品が多く、既に温暖化の影響を受け始めている。リンゴ、ワイン用ブドウは夜の気温が下がらず味のバランスが崩れだした。高原レタスは玉にならない不結球が出始め出荷できない。天然寒天は冬の寒さが足りず生産量は減少。都市部の問題ではヒートアイランド現象による熱中症患者の増加が予想され、その対策が急がれる。今日的課題を独自の視点で、ナレーターの浜辺美波が一人称で伝えていく。

- ・ 教育・教養部門

「NHKスペシャル シリーズ古代遺跡透視 大ピラミッド 発見！謎の巨大空間」

エジプト大ピラミッドの「永遠の謎」は解けるのか？日本発の透視技術が大発見を成し遂げた！4500年前に誕生したエジプトの大ピラミッド。「ミイラはどこにあるのか」など今なお謎に包まれている。その謎に挑もうと一昨年から続けられてきたエジプト・クフ王の大ピラミッドでのミュオンによる透視調査が、ついに驚きの大発見を成し遂げた。ピラミッド内部に、これまで全く知られていなかった巨大空間があることが明らかになったのだ。ここには何が入っているのか。最新の考古学の成果から推測も行った。

- ・ 教育・教養部門

「マサックのスーパー実験室」

Mr.マサックこと工藤貴正氏が繰り広げる科学実験バラエティー。エジソンが発明したメガホンの検証実験、一般の方々やタレントに体験・挑戦してもらう街角科学実験、助手たちと行うドキドキ実験、生物（今回はカニ）の不思議を探るマサック探検隊、巨大飛行機（ANA）を引く日本の達人、さらに今回は番組放送20周年を記念し、工藤氏へのインタビューと合わせ、過去の実験映像を随所に入れた。

- ・ 教育・教養部門

「ガリレオX 読書の小宇宙 本と人とのこれからの関係」

文字の発明から6千年、活版印刷の発明を経て、書物は文明の近代化を推し進める原動力となってきた。「世界を変えてきたのは読書だった」とも言えよう。ガリレオの「星界の報告」も、ニュートンの「プリンキピア」も、もし人々に広く読まれなかったとしたら、世界の姿は現在と全く異なったものになっていたに違いない。いま書物は多様な電子メディア端末と融合し、人類総体としての読書量は増大している。未来の読書を予見するよう新たな電子リーダーも現れてきた。デジタル時代の読書が問う、新たな知の体系に迫る。

- ・ 教育・教養部門 部門優秀賞／科学技術館館長賞

「カブトムシの一生」

多くの子どもたちが、夢中になるカブトムシ。近所の雑木林で探したり、家庭や学校などで飼育した経験のある人も多い、身近な生きものです。自然の中で生きるカブトムシは、どんな生活をしているのでしょうか？このビデオでは、カブトムシの生態、オス同士のケンカ、オスとメスの交尾、また、卵から幼虫、サナギ、成虫へと変身していく様子を克明に紹介します。飼育していても観察することが難しい決定的な変化の瞬間を映像で視聴することで、カブトムシをより深く知り、さらなる好奇心を高めることができます。

＊特別奨励賞（２作品）

・教育・教養部門

「センターライン」

自動運転が発達した近未来で、運転を制御する人工知能が死亡事故を起こした。検察官である主人公は、人工知能を被告人として過失運転致死の裁判を起こすが、人工知能は故意に事故を起こしたと供述する。主人公は、人工知能の殺意（感情）を立証するため、証拠調べに奔走する。

・教育・教養部門

「食品の表示と安全を学ぼう！ 科学的に考える力を身につける」

中学生のフトシとエミと一緒に、「食の安全」についての科学的な考え方を学んでいきます。まずは、生鮮食品と加工食品の特徴を解説し、食品表示の読み方を学んでいきます。次に食の安全について学ぶため、フトシとエミは三輪操先生の研究室を訪ねます。三輪先生に食品添加物の役割、その安全基準のメカニズムなどについて語っていただきます。そして安全な食べ物とは何かを考え、バランスのいい食生活の大切さを訴えていきます。

【別紙3】 入選作品 写真・キャプション

01 内閣総理大臣賞／ファーウェイ賞 研究・技術開発部門
奇跡の子どもたち 寝たきりの希少難病の患者と家族を10年間追った
“感動のドキュメント”



松林佳汰さん、亜美さん、瑠美子(母)さんと自治医科大学の医師たち

02 文部科学大臣賞 自然・くらし部門
NHKスペシャル ディープオーシャン 超深海 地球最深への挑戦



シンクサウオの仲間(新種)(C)JAMSTEC/NHK

03 文部科学大臣賞 研究・技術開発部門
日本のチカラ #101 上げる動かす守る～歴史を支える土木工法・曳家～



曳家現場

04 文部科学大臣賞 教育・教養部門
NHKスペシャル 人体 神秘の巨大ネットワーク 第1集 “腎臓”が寿命を決める



尿をこし出す「糸球体」を拡大した電子顕微鏡写真

05 部門優秀賞 自然・くらし部門
カムイの鳥の軌跡～オオジシギ2つの物語～



発信機を取り付けたオオジシギ。わずか5gの衛星発信機を取り付け旅路を明かす世界初の調査

06 部門優秀賞 自然・くらし部門
NNNDキュメント17 プラス4℃の世界 温暖化の果て・・・私たちの未来



高温の実験ハウスで栽培したリンゴは色が薄く一回り大きい

07 部門優秀賞 教育・教養部門
NHKスペシャル シリーズ古代遺跡透視大ピラミッド 発見！謎の巨大空間



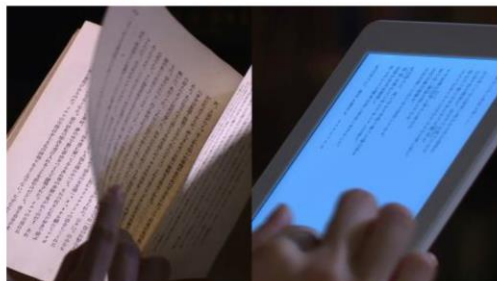
クフ王の大ピラミッドに設置した高エネルギー加速器研究機構の
ミュオン観測装置

08 部門優秀賞 教育・教養部門
マサックのスーパー実験室



超怪力!29トンの飛行機を引っ張る男!!

09 部門優秀賞 教育・教養部門
ガリレオX 読書の小宇宙 本と人とのこれからの関係



紙の書籍と電子書籍

10 部門優秀賞／科学技術館館長賞 教育・教養部門
カブトムシの一生



サナギになるカブトムシ

11 部門優秀賞 教育・教養部門
センターライン



被告人は人工知能

12 部門優秀賞 教育・教養部門
食品の表示と安全を学ぼう！科学的に考える力を身につける



生鮮食品、加工食品を前にしたフトシとエミ。

【別紙４】 科学技術映像祭入選作品上映会一覧（予定）

※上映作品、上映時間等詳細は、各問合せ先まで

開催地	開催日	会場	問合せ
東京	4/19（木）～20（金）：全作品上映	科学技術館 サイエンスホール	03-3212-8487
東京	7/28（土）～29（日）	科学技術館 青少年のための科学の祭典会場内	03-3212-8487
東京	5月～2019年3月	科学技術館 実験スタジアム	03-3212-8487
つくば	4/17（火）～22（日）	つくばエキスポセンター	029-858-1100
旭川	4/1（日）～3/31（日）	旭川市科学館・サイパル	0166-31-3186
帯広	7月末～8月上旬（予定）	帯広市児童会館（青少年科学館）	0155-24-2434
仙台	4/14（土）～5/6（日）※4/16, 23, 26は休館	スリーエム仙台市科学館	022-276-2201
新潟	4/28（土）～5/6（日）	新潟県立自然科学館	025-283-3331
大洗	4/18（水）～22（日）	大洗わくわく科学館	029-267-8989
所沢	9/15（土）～17（月）、22（土）～24（月）	所沢航空発祥記念館	04-2996-2225
名古屋	4/21（土）	名古屋市科学館 （主催：中部科学技術センター）	052-231-6723
富山	7/17（水）～9/3（月）	富山市科学博物館	076-491-2125
大阪	4/16（月）～22（日）	大阪科学技術館	06-6443-5318
広島	8/4（土）	5-Days こども文化科学館 （広島市こども文化科学館）	082-222-5346
徳島	8/11（土）～19（日）	阿南市科学センター	0884-42-1600
宮崎	6/2（日）～23（土）、7/14（土）～8/26（日）	宮崎科学技術館	0985-23-2700
鹿児島	10/1（月）～31（水）	鹿児島市立科学館	099-250-8511